

目次

受験番号

氏名

令和7年度 崇城大学 一般選抜入学試験問題（前期日程）

国語

（二／五）

一、次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

著作権により非公表とする。

令和7年度 崇城大学 一般選抜入学試験問題（前期日程）

国 語

（二／五）

著作権により非公表とする。

問一 傍線部①～⑥のカタカナを漢字に直せ。

問二 空欄 に入る最も適当なものを、次のア～オのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア 一触即発 イ 表裏一体 ウ 主客転倒 エ 相互扶助 オ 二者択一

問三 傍線部⑥について、この状況を筆者は批判を込めてなんと表現しているか。文中より五字で抜き出して答えよ。

問四 傍線部③について、筆者は、本によって伝承されてきた「知識」のことを、生命力のないものとして何にたとえているか。文中より一語で抜き出して答えよ。

令和7年度 崇城大学 一般選抜入学試験問題(前期日程)

国 語

(四/五)

二、次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

坂東のある山寺の別当、^(注1)学匠にて、弟子・門徒多かりけれども、年たけて、^(注2)中風し、床に臥して、身は合期せずながら、命は長らへて、年月を送るままに、弟子ども、看病し疲れて、果ては打ち捨ててける。いづくともなく、若き女人一人来つて、「御看病申さん事いかに」といへば、弟子ども、「然るべし」とて許し、^Aえもいはずねんころに看病しける。「いかなる人ぞ」と問へども、「^(注4)迷者にて候。人に知られ参らすべき者にも非ず」とて、つやつや名乗らず。

余りに有り難く看病し、月日も経にければ、この病人申されけるは、「^(注5)仏法・世法の恩を蒙る年来の弟子だにも、捨てて侍るに、これほどにねんごろに看病し給へるは、然るべき先世の契りにこそとまで有り難く思ひ給へるに、いたく隠し給ふ事こそいぶせけれ。そもそも、いかなる人にておはすぞ」と^①あながちに問ひければ、この女人申しけるは、「^②まことに今は申し侍らん。これは、そのかみ、思ひかけぬ縁にあひて、思ひの外なる御事の候ひける、^(注6)某と申す者の女なり。^③其れには知らせ給はねども、母にて候ふ者の、『汝は^④かかることにてあり』と申ししかば、我が身には、心ばかりは、御女と思ひ給へて、^⑤あはれ、見奉り、見得奉らばやと、年来思ひ侍りつるに、この御病に、御看病の人も疲れて、事欠けたると承りて、御孝養に、心安く、あつかひ殺し奉らんと、思ひ立ちて候ひつる」と、泣く泣く語りければ、病人も、まめやかに、志のほどの、哀れに覚えて、涙もかきあへず。「然るべき^⑥の契りこそ、哀れなれ」とて、互ひになつかしき事にて、つひに最後まで看病せられて、心安く終りにけり。

(『沙石集』による)

- (注1) 学匠 〃 仏道を修め、師匠の資格を持つ人
- (注2) 中風し 〃 中風(脳出血あるいは脳梗塞の後に半身不随の状態になること)を患い
- (注3) 合期せずながら 〃 身体が思うように動かないながらも
- (注4) 迷者にて候 〃 行くあてのない者でございます
- (注5) 仏法・世法の恩を蒙る年来の弟子 〃 仏法と俗世間のならわしを長年習ってきた弟子たち
- (注6) 某 〃 だれそれ

問一 二重傍線部①「つやつや」の品詞として最も適当なものを、次のア～オのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア 形容詞
- イ 形容動詞
- ウ 副詞
- エ 連体詞
- オ 感動詞

問二 二重傍線部②「ね」と文法的に同じものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア はや舟出してこの浦を去りね。
- イ もとの御かたちとなり給ひね。
- ウ 水におぼれて死なば死ね。
- エ この鳥こそ京には見えね。

問三 二重傍線部③「給へ」について、

I 敬語の種類を、次のア～ウのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア 尊敬語
- イ 謙讓語
- ウ 丁寧語

II 誰に対する敬意を表しているか、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア 坂東のある山寺の別当
- イ 弟子ども
- ウ 若き女人
- エ 母にて候ふ者

令和7年度 崇城大学 一般選抜入学試験問題（前期日程）

国 語

（五／五）

問四 傍線部①、②、⑤の口語訳として最も適当なものを、次のア～エのうちから、それぞれ一つずつ選び、記号で答えよ。

① あながちに問ひければ

ア とつぜん問いかけたので

イ 熱心に問いかけたところ

ウ ひかえめに問いかけると

エ 丁寧な問いかけたならば

② まことに今は申し侍らん

ア 本当なら今申すべきでしょう

イ 本当のことは申し上げられません

ウ 本当に今は申し上げましょう

エ 本当のことを今から申し上げます

⑤ あはれ、見奉り、見得奉らばや

ア なんとかしてあなたにお目にかかり、私を見ていただきたい

イ ああ、いつになったらあなたとお会いしてご挨拶できるのか

ウ しみじみとした思いで拝見され、納得してもらえるだろうか

エ かわいそうだとご覧になって、情けをかけていただけるもの

問五 傍線部③「其れ」が指す人物として最も適当なものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

ア 坂東のある山寺の別当

イ 弟子ども

ウ 若き女人

エ 母にて候ふ者

問六 傍線部④「かかること」の内容を文中より二十五字以内で抜き出し、最初の五字を答えよ。

問七 空欄 ⑥ に入る最も適当なものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

ア 師弟

イ 夫婦

ウ 親子

エ 先世

問八 破線部 A「えもいはずねんごろに看病しける」の行為はどのような思いから生まれたものか。その思いが具体的に表されている箇所を文中より二十字以内で抜き出し、最初の三字を答えよ。

問九 この文章は、鎌倉時代に無住によって書かれた説話集『沙石集』の一節である。この作品と同じ鎌倉時代に作られたものを、次のア～カのうちからすべて選び、記号で答えよ。

ア 枕草子

イ 方丈記

ウ 徒然草

エ 源氏物語

オ 平家物語

カ 奥の細道

二日目

受験番号

氏名

令和7年度 崇城大学 一般選抜入学試験問題（前期日程）

国語

（二／五）

一、次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

著作権により非公表とする。

二
目
目

受験番号

氏名

令和7年度 崇城大学 一般選抜入学試験問題（前期日程）

国
語

（二／五）

著作権により非公表とする。

令和7年度 崇城大学 一般選抜入学試験問題(前期日程)

国 語

(三/五)

問一 傍線部①～⑥のカタカナを漢字に直せ。

問二 傍線部①の「刹那」の意味として最も適当なものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア わずかな感覚
- イ 心地よい刺激
- ウ 極めて短い時間
- エ 個人的な体験

問三 傍線部②について、このことを言い換えた語を、文中より抜き出して答えよ。

問四 傍線部③「その豊かさをそのままに保持した事柄全体」のことを、筆者は肯定的に何と表現しているか。

文中から二十字で抜き出し、最初の五字を答えよ。

問五 傍線部④について説明したものととして、最も適当なものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア 西田は、経験した事柄が、言葉によって主体化することに意義があるのだと考えていた。
- イ 西田は、主語や客語といった言葉が、経験自体を陳腐化してしまうものだと考えていた。
- ウ 西田は、「風が」のような主語の言葉があるから、経験が表現できるのだと考えていた。
- エ 西田は、言葉による事実の固定化や分割化は、経験の表情を損なうものだと考えていた。

問六 傍線部⑤「それではすまない点がある」とあるが、「経験」と「言葉」との間にはどんな問題点があると筆者は言っているのか。「純粹」という語を必ず用いて、四十字以上、五十字以内で説明せよ。

問七 空欄 f に入る最も適当なものを、次のア～オのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア むしろ
- イ つまり
- ウ また
- エ たとえば
- オ まるで

問八 傍線部⑥「符牒のような役割」とは、どういう役割か。最も適当なものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア 二つのものを結びつける仲立ちとしての役割
- イ 形なきものに対して具体的な形をつける役割
- ウ 仲間うちだけに通用するしるしとしての役割
- エ 他者にわからないようにそれと知らせる役割

問九 傍線部⑦「人間いたるところ青山あり」の意味として最も適当なものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア 故郷を出て大いに活動すべきである
- イ つまらないものでもないよりはmalıdır
- ウ じっと待っていれば幸せは必ず来る
- エ どんなことも時機を逃してはよくない

問十 傍線部⑧「二つの見方」の内容を、それぞれ四十字以内で説明せよ。

令和7年度 崇城大学 一般選抜入学試験問題(前期日程)

国 語

(四/五)

二、次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

京にすむ人、いそぎて東山に用ありて、すでに行きつきたりとも、西山に行きてその益まさるべき事を思ひ得たらば、門より帰りて西山へ行くべきなり。①ここまで来つきぬれば、この事をば先づ言ひてん。日をささぬ事なれば、

②の事は、帰りて又こそ思ひ立ためと思ふ故に、一時の懈怠、すなはち一生の懈怠となる。これを恐るべし。

一事を必ず成さんと思はば、他の事の破るるをもいたむべからず。③人の嘲りをも恥づべからず。万事にかへずしては、一の大事成るべからず。人の数多ありける中にて、ある者、④(注一)ますほの薄、ますほの薄などいふ事あり。⑤わたのべの聖、この事を伝へ知りたり」と語りけるを、登蓮法師、その座に ⑥侍りけるが聞きて、雨の降りけるに、「蓑笠やある、貸し給へ。かの薄の事習ひに、わたのべの聖のがり尋ねまからん」と言ひけるを、「あまりにも物騒がし。雨やみてこそ」と人の言ひければ、「無下の事をも仰せ④らるものかな。人の命は、雨の晴れ間をも待つものは。我も死に、⑤聖も失せなば、尋ね聞きてんや」とて、走り出でて行きつつ、習ひ侍りにけりと申し伝へたるこそ、ゆゆしくありがたう覚ゆれ。⑥「敏きときは則ち功あり」とぞ、論語と言ふ文にも侍るなる。

『徒然草』による

(注1) ますほの薄、ますほの薄 Ⅱ 鴨長明の『無名抄』にも記載がある、穂の色が赤みを帯びた薄のこと

(注2) わたのべの聖 Ⅱ 摂津国の渡辺に住んでゐる念仏修行者

問一 二重傍線部①、②、③、④の読みを現代かなづかいで答えよ。

問二 二重傍線部①「して」と文法的に同じものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア 苦しがりたるさましてゐ給へり。 イ 病いと重くしてわづらひける。
- ウ 水をも手してささげて飲みける。 エ ひとりふたりして行きけり。

問三 二重傍線部①「侍り」について、

I 敬語の種類を、次のア～ウのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア 尊敬語 イ 謙譲語 ウ 丁寧語
- Ⅱ 誰に対する敬意を表しているか、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア ある者 イ わたのべの聖 ウ 登蓮法師 エ 読者

問四 傍線部①、⑤の口語訳として最も適当なものを、次のア～エのうちから、それぞれ一つずつ選び、記号で答えよ。

- ① ①ここまで来つきぬれば、この事をば先づ言ひてん
- ア ここまで到着してしまつたので、この用事を先に話してしまおう
- イ ここまで到着してしまつたけれども、この用事を先に言うべきか
- ウ ここまで到着したら、この用事を先に話す方がきつとよいだろう
- エ ここまで到着したのならば、すぐにこの用事を先に言ひましょう

令和7年度 崇城大学 一般選抜入学試験問題(前期日程)

国 語

(五/五)

⑤ 聖も失せなば、尋ね聞きてんや

- ア 聖も死んでしまったので、教えを聞くこともできなかった
- イ 聖も死んでしまうのに、教えを聞かないではいけないぞ
- ウ 聖も死んでしまったら、教えを聞くことができるだろうか
- エ 聖も死んでしまおうとしても、どうにかして教えを聞きたい

問五 空欄 ② に入る最も適当な語を、文中から二字で抜き出して答えよ。

問六 傍線部③「人の嘲り」が具体的に書かれている箇所を抜き出し、最初の五文字を答えよ。

問七 ④らる を、最も適切な形に活用させて書け。

問八 傍線部⑥について、

I 「敏きときは則ち功あり」という言葉に込められた筆者の思いとして最も適当なものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア 人より先に行動を起こすことよって大きな利益が得られる。
- イ 自分の信念のためには人の言うことなど気にしなくてもいい。
- ウ 一事を成し遂げるためには他のすべてを捨てる覚悟が必要だ。
- エ また次の機会があると思わずにすぐに行動に移すべきである。

II 「論語」は日本の古典文学にも大きな影響を与えた中国の書であるが、「論語」の説明として最も適当なものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア 「論語」は、孔子が、春秋時代に諸国遊説の旅をしている時代に書いた思想書である。
- イ 「論語」は、四書五経の四書の一つであるが、四書には「中庸」「礼記」も含まれる。
- ウ 「論語」は、二十編から成り、孔子の言行や門人たちとの問答などが集められている。
- エ 「論語」は、後の儒家の思想家である孟子や荀子、荘子たちに大きな影響をあたえた。

国語

工学部・情報学部・生物生命学部・芸術学部
(一般前期 1日目)

一 問一

①	錯覚	②	体裁	③	賢(く)
④	至難	⑤	犠牲	⑥	遊離

問二

問三

問四

問五

問六

問七

問八

問九

二 問一

問二

問三

問四

問五

問六

問七

問八

問九

国語

工学部・情報学部・生物生命学部・芸術学部
(一般前期 2日目)

一 問一

①	光沢	②	執筆	③	映(った)
④	衝突	⑤	獲得	⑥	関与

問二

問三

問四

問五

問六

問七

問八

問九

問十

二 問一

㉓	けだい(けたい)	㉔	あまた	㉕	ひじり
---	----------	---	-----	---	-----

問二

問三

問四

問五

問六

問七

問八